

メガソーラー建設めぐる公園使用

宇久島住民が不服請求



島には丘陵地が広がり、あちこちに養牛場が飼育されている。太陽光パネルが大規模に設置される予定だ。佐世保市・宇久島

佐世保市の許可 取り消し求め

佐世保市の宇久島で、九電工・本社・福岡市などが計画している大規模太陽光発電所（メガソーラー）建設事業をめぐる、市が事業者に出した公園敷地の使用許可の取り消しを求め、宇久島住民が行政不服審査請求を、市は30日までに、住民に対し審査手続きに入つたことを通知した。

請求したのは宇久島の元区長・大迫進さん（82）。市が事業者に対し、宇久町総合公園敷地に建設作業員の宿舎建設を認めたい行政財産目的外使用許可の取り消しを求めている。

情報公開請求で開示された市の文書では、許可された面積は約2ヘクタール。理由として「地元からの要望」が挙げられている。地元2地区長のうち地区長から2011年8月2月、早期の事業着工に向けて市の支援を求める要望書が出された、との記



載もあるという。要望書は、事業者が区長から署名押印を集めて提出したもので、今年8月、当時の区長19人は市に対し、撤回

区長19人、要望書撤回求める

要望書の撤回を区長たちが求めた背景には、2013年の計画発表以来、事業者側から丁寧な説明がなされず、住民間に疑念や不信が広がりがつた実態がある。

「迷惑はかけん」

商店やサラリーマン世帯が多い島中心部のある地区の元区長は、撤回を求めたうちの一人だ。

「個人の考えをいかに」と事業者側に押印を求められたが、「常会（総会）も開かずに、区民を代表して区長印を押せない」と引き取ってもらった。その1週間後、事業者側が再び訪れ、島中心部のほかの6地区長から同意を得たうえで説明はなかったとい

回を文書で申し入れた。「同意は個人での同意したもので、地域の住民の意思を欠くことになる」と主張し、取り消すべきたと主張している。（梅原一）

「自分の署名が作業員の宿舎建設を認める要望に使用されていた」と、警告がある区民たちにも合わせる顔がないと思つた。

中心部の別の元区長も撤回の申し入れに加わった。「説明はないまま、迷惑はかけんけん、はんこを押はしてくれんけん」「迷惑はかけんけん」と繰り返されたと振り返る。

事業者側が署名押印を集めて回つたのは、18年1月27日初旬とみられる。区長は任期1年で、署名押印したのは17年度の区長だ。事業者側は18年2月16日、署名押印した区長本人分の要望書を持って市役所で支援を求めた。

島の農林部は、事業者に土地を貸した地権者が多い。撤回を求める元区長の1人は、署名押印を求めら

この動きを受けて、大迫さんは「使用許可を出す理由を欠くことになる」と主張し、取り消すべきたと主張している。（梅原一）

「私の地区は事業に賛同する人が多いだろうが、事業者側は、区長1人が区民を代表する重みが分かっていない。こんなやり方で集めた要望書を『地元の要望』のまじり受け取った市もおかしい」と批判する。

署名押印を集めたのは九電工と事業者を進めてきた地元の開発会社。農林部の署名を集めた同社の西友博氏は、区長個人の考えで賛同を求めたことを認めた上で「住民に事業への賛同者が多いのは確かだから、要望書を撤回する必要はない」と述べた。

明確な保証なく

8月、計画の詳細と事業の現状について丁寧な説明を求めると、宇久島の生活を守る会（約140人）が発足した。佐々木伸栄会長（41）は「当初、地権者には資料が入り、地元で雇用も生まれるように言われたが、すっかりした構想は示されな」と指摘する。「パネルを含む事業用地

被爆者差別 会社に耳に

小野美恵子さんは、各地に移り住んだ22会社で、後輩の保険料を「かかりたんだや」と療費がかからないか心配しているのを耳にした。「好きで被爆者になったのせいではないのに、負っている感じがして、言うまでもなく改めて43歳頃、夫が病気で亡くして、おちおちと暮らすことになった。夫にも被爆者だったこと

40歳の時、夫が病気で亡くして、おちおちと暮らすことになった。夫にも被爆者だったこと

宇久町観光協会（134人）は「昨春秋、計画の反対を決議した。太陽光パネル設置のため砂林などの伐採すれば土砂が海に流れ込み、沿岸を汚すのが目に見えてくる」と村正一会長（64）は語る。この秋、県内向けに体験型宿泊の営業を始めた。一家の屋根にパネルを置くのとわけが進む。現時点では、共存共栄は無理だと感じている。

小野美恵子さんは、各地に移り住んだ22会社で、後輩の保険料を「かかりたんだや」と療費がかからないか心配しているのを耳にした。「好きで被爆者になったのせいではないのに、負っている感じがして、言うまでもなく改めて43歳頃、夫が病気で亡くして、おちおちと暮らすことになった。夫にも被爆者だったこと